

- ベトネベートN軟膏AS
- クロマイ-P軟膏AS
- クロマイ-N軟膏
- クロロマイセチン軟膏2%A

【使用上の注意】

使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないで下さい。
本剤又は本剤の成分、抗生物質によりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 次の部位には使用しないで下さい。
(1) 水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等
▶ベトネベートN軟膏AS
▶クロマイ-P軟膏AS
(2) 目の周囲、粘膜等
▶ベトネベートN軟膏AS
(2') 目や目の周囲
▶クロマイ-P軟膏AS
▶クロマイ-N軟膏
▶クロロマイセチン軟膏2%A
3. 顔面には、広範囲に使用しないで下さい。
▶ベトネベートN軟膏AS
▶クロマイ-P軟膏AS
4. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
▶ベトネベートN軟膏AS
▶クロマイ-P軟膏AS
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(4) 患部が広範囲の人
(5) 湿潤やただれのひどい人

【解 説】

1. 共通事項解説〔1〕参照
また、本剤に配合されている成分以外の抗生物質によりアレルギー症状を起こしたことがある人では、本剤を使用した場合も、アレルギー症状を起こすおそれがあります。
2.
(1) 副腎皮質ホルモン(ステロイド)には局所の抗炎症作用がありますが、一方では免疫反応を抑制するため、細菌類、真菌類、ウイルス等による皮膚の感染症を悪化させるおそれがあります。
(2) 目の周囲、口唇や粘膜等は感受性が強く、本剤を使用することにより刺激感が強くあらわれたり症状が悪化するおそれがあります。
また、目の周囲への副腎皮質ホルモン製剤の使用は、緑内障などの眼病変の発症を来すという報告があります。
3. 副腎皮質ホルモン製剤を顔面に広範囲に使用した場合、酒さ様皮膚炎が発現するおそれがあります。
4. 共通事項解説〔3〕参照
1.
(1) 共通事項解説〔4〕参照
(2) 共通事項解説〔5〕参照
(3) 共通事項解説〔7〕参照
(4) 患部が広範囲の場合は、できるだけ早く医師の治療を受けることが望ましい場合が多いので、自己判断で薬を塗布しないよう注意喚起しています。
また、広範囲に塗布することによる大量使用により、症状が悪化したり、副作用を起こすおそれがあります。
(5) 湿潤やただれのひどい患部は、本剤の刺激を強く受けて悪化したり、また、配合成分が体内へ吸収され副作用を起こすおそれがあります。

- ベトネベートN軟膏AS
- クロマイ-P軟膏AS
- クロマイ-N軟膏
- クロロマイセチン軟膏2%A

【使用上の注意】

(6) 深い傷やひどいやけどの人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、水疱
皮膚(患部)*	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

※ベトネベートN軟膏AS

※クロマイ-P軟膏AS

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【使用法に関連する注意】

1. 使用法を厳守して下さい。
2. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
3. 目に入らないように注意して下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗って下さい。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
4. 外用にのみ使用して下さい。
5. 使用部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないで下さい。
▶ベトネベートN軟膏AS
6. 化粧下、ひげそり後などに使用しないで下さい。
▶ベトネベートN軟膏AS
▶クロマイ-P軟膏AS
7. 衣類に付くと色が落ちないことがありますので注意して下さい。
▶クロマイ-N軟膏

【解 説】

(6) 深い傷やひどいやけどの場合は、細菌による感染や深部組織の損傷のおそれもありますので、専門医を受診して的確な投薬や処置を受ける必要があります。

2. 例示したような副作用症状が起こる可能性があります。これらの症状があらわれた場合には、症状の増悪や重篤な副作用への移行を未然に防ぐため、直ちに使用を中止し、使用している薬剤の成分等がわかる添付文書を持参の上、専門家に相談する必要があります。

3. 5～6日間使用しても症状の改善がみられない場合は、他の疾患や合併症も考えられるので、使用を中止し、専門家に相談する必要があります。

1. 共通事項解説〔8〕参照
2. 共通事項解説〔9〕参照
3. 本剤が万一、目に入った場合、強い刺激を感じると共に、充血を起し腫脹をきたす等が考えられます。このような場合は直ちに目を水で洗い流し、薬液を取り除いて下さい。また、水洗いしても刺激がいつまでも続いたり、涙が止まらない場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
4. 定められた投与経路、適用部位以外への使用は、思わぬ副作用や事故が発生するおそれがあります。
5. ラップフィルム等で覆われた部位は、皮膚が軟化し、薬剤の浸透率が増加することにより、刺激等が強くなるおそれがあります。
6. 本剤の効能・効果と異なる使用法は効果を期待できないだけでなく、副作用があらわれるおそれがあります。特に、顔面は薬剤の吸収性が高いため、化粧下、ひげそり後などに使用することにより、副作用があらわれる危険性があります。
7. 本剤は淡黄色～黄褐色のため、衣類などに着色することがありますので、念のため注意して下さい。

- ベトネベートN軟膏AS
- クロマイ-P軟膏AS
- クロマイ-N軟膏
- クロロマイセチン軟膏2%A

【使用上の注意】

【解 説】

【保管及び取扱い上の注意】

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 〔凍結をさけて〕*直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
※クロロマイセチン軟膏2%A 2. 小児の手の届かない所に保管して下さい。 3. 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります) 4. 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 共通事項解説〔11〕参照 2. 共通事項解説〔12〕参照 3. 共通事項解説〔13〕参照 4. 共通事項解説〔17〕参照 |
|--|--|